

ご挨拶

日頃より市民の皆様にはご支援を賜りありがとうございます。

このたびの、台風被害で亡くられた方々、いまだ被害で苦しんでいる方々に心からお見舞い申し上げます。

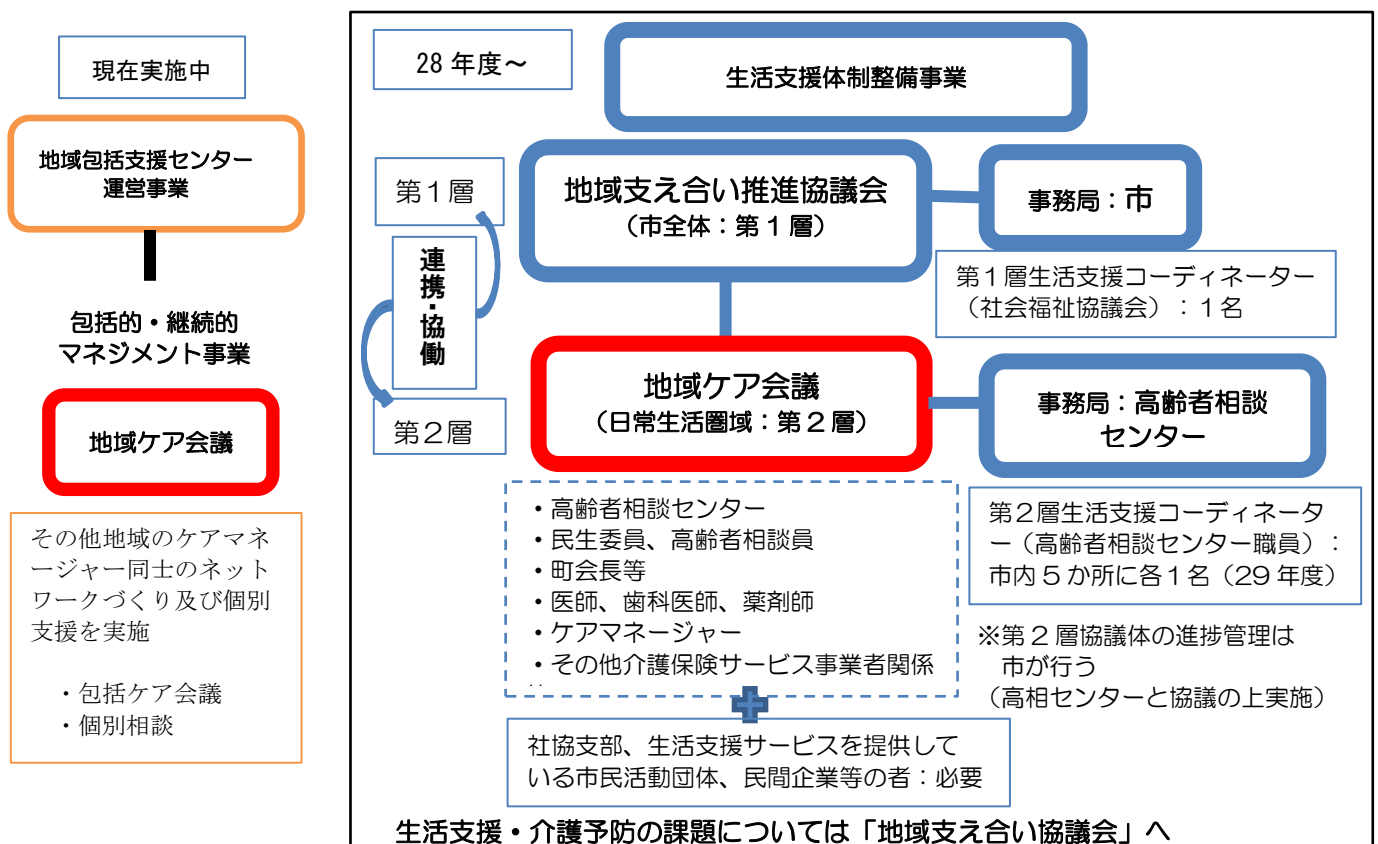
また数か月前の相模原障がい者施設殺傷事件は、非常に心を痛めております。習志野市では、障がい者差別解消法が平成 28 年 4 月 1 日より施行され、社会的障壁をなくそう！としたばかりでした。誰もが、人の命の大切さを共有できる世の中になって欲しいと強く願っております。

<第 3 回定例会 鮎川由美の一般質問から>



本市の高齢者施策、平成 29 年度から始まる新しい総合事業実施に当たっての基本的な方針は？

現行の介護予防の訪問介護及び通所介護といった専門的なサービスが必要な要支援者等に対し、引き続き現行相当のサービスが受けられ、併せて平成 28 年 11 月から、事業概要や申請方法、今後の介護予防の取組み等に関する市民説明会を開催するほか、実際に要支援の認定を受けている方に対して、遺漏のない周知に努め、円滑な移行を図る。また、住民等の多様な主体が参画するサービスの創出や提供体制を全市的に協議する組織として、「地域支え合い推進協議会」を設置する。



今後の介護保険給付費全体の伸びの見込みは？

平成 26 年度に策定した第 6 期介護保険事業計画において、平成 27 年度から平成 29 年度までの 3 年間で事業

計画期間として推計。その中で平成 29 年度の介護保険給付費を、平成 26 年度決算額約 78 億 6 千万円の 1.24 倍に相当する約 97 億 4 千万円。また団塊の世代が 75 歳以上となる平成 37 年度の状況については同じく平成 26 年度決算額約 78 億 6 千万円の 1.7 倍に相当する約 134 億円の見込みとなる。

●**要望**：高齢者人口の増加に伴い、高齢者施策にかかる財源の増大が見込まれる。これまでの各事業を見直し、超高齢社会で欠かすことのできない福祉サービスを提供するための財源確保を要望しました。

(超高齢社会・・・総人口に対して 65 歳以上の高齢者人口が占める割合が、21%を超えた社会。)



秋津近隣公園用地について (面積：1 万 2 千 5 百 6 6 平方メートル)

旧沿道サービス用地は、秋津近隣公園用地として新たに都市計画決定。

他にも屋敷 1 丁目の屋敷ふれあい公園、本大久保 2 丁目 2 号公園、東習志野 2 丁目児童公園を都市計画公園として追加する予定。

芝園近隣公園予定地は廃止し、他の有効活用を図る。

近隣公園は近隣に居住する者の利用に供することを目的としているが、実際の場所は谷津干潟自然観察センターの駐車場の奥に位置している。

そこで、整備する上での制約について、問いました。

●**回答**：近隣公園に特化して、あるいは公園の種別に応じての制約は設けられていないが、都市公園法の規定に則って対応。

●**要望**：都市計画決定後、速やかに住民説明と整備内容については、地域の意見を取り入れて進めることを要望しました。



地域問題 秋津地区公共交通空白地域への対応について

市議会議員当選後から一般質問にて、秋津地区公共交通空白地域問題を 3 回取り上げて来ました。

●**要望**：ハッピーバス延伸は難しいとの回答を受け、京成バス 52 系統 (津田沼駅⇄京成津田沼駅⇄袖ヶ浦⇄秋津⇄新習志野駅) の朝夕の運行に加え、日中運行実施 (案) を含め、京成津田沼駅・習志野市役所方面への足の確保を既存バス事業者へ交渉してもらおう様、要望しました。

<お知らせ>

市担当課の交渉努力もあり、秋津地区公共交通空白地域を視野に入れた **既存バス事業者の試験運行を 11 月 16 日の午前中に実施してもらえらることとなりました。**

試験運行ルートは既存バス事業者にお任せですが、私と地域の方も同乗予定です。

皆様の声が、一歩前に進んだことは嬉しく思いますが、最終目標は実際に運行してもらおうことですので、今後も粘り強く交渉して参ります。



その他の活動

秋津小学校コミュニティ内 (1 階) には車いす用トイレがありますが、残念な事に入りがバリアフリー化になっておらず、利用者は人の手を借りないと段差を乗り越えることが出来ません。そこで教育委員会にバリアフリー化をお願いいたしました。・・・現地視察の結果、平成 28 年度中に工事予定となりました。今後も皆様からのご要望に沿えるよう努力して参ります。

皆様からのご意見・ご要望は、FAX 047-452-0781 に お願い致します。